



今月の特集

傾斜地に家を建てる

※ 地盤の強度や地滑りの可能性など
計画には「じっくり」時間を取りたいですね。

独自の魅力がある
傾斜地での家づくり

傾斜地とは、その言葉どおり、斜めに傾いている土地のこと。建築基準法の用語では「がけ」という言葉は使われますが、「傾斜地」という言葉は特に定義はなく、不動産業界で広く使われている一般用語です。傾斜地は一般的に宅地としては使用が難しいといわれますが、形状や特徴を活かすことで、その土地でしか得られない独自の魅力を持つ家にできることが最大の利点だといえます。その反面、費用や安全面で注意すべき点があることから、しっかりと理解を深めたうえで土地の購入を検討しましょう。

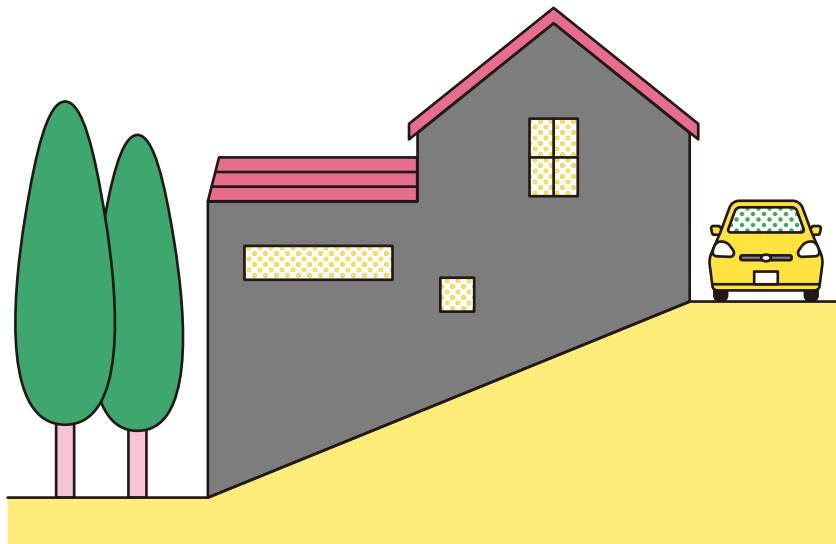
住まいの理想と
性能を両立する「FPの家」

傾斜地に住宅を建てるには、土地を平らに造成したり、建物の基礎構造を斜面对応にする必要があるため、平らな土地に比べて割安に販売されているケースが多く見られます。そのため、土地の購入費を抑えて、その分を建物の費用に当てられるというメリットがあります。傾斜地の高低差を活かせば、外からの視線が気にならない眺望の良い住まいにできることも大きなメリットです。また、傾斜地に住宅を建てる場合、平地と比べて基礎を深くする必要がありますが、その部分を活かしてビ

傾斜の多い場所や眺望を求めて傾斜地での家づくりを検討している方もいるのではないのでしょうか。傾斜地には平地とは違った魅力やメリット、注意点があるようです。そこで今回は傾斜地に家を建てるときの基礎知識をご紹介します。

ルトインガレージを設けるなど、一般的な住宅とは違った独自性を楽しむこともできます。ただし、どのような土地にもいえることですが、メリットがあればデメリットも必ず存在します。例えば、費用の面では、傾斜地は土地を安く購入できますが、反面、土地を売却するときには評価が低くなることが予想され、買い手が見つかりにくくなる可能性があります。傾斜地に建物を建てるときには、地盤調査を行い、状態によっては地盤改良を行わなければならない、多額のコストを要するケースもあります。また、平地に建てる住宅よりも基礎部分を深くしなければならないため、その分費用がかさむこともデメリットのひとつでしょう。

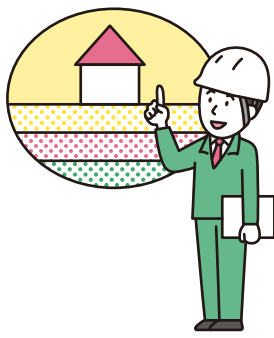
傾斜地のような特殊な土地に住宅を建てるとなると、ハウスメーカーの標準対応では難しくなるケースがあるため、自由な設計と柔軟な対応ができる注文住宅を選択することになります。「FPの家」は、傾斜地やがけ地、変則地のような普通は敬遠されそうな特殊な土地でも柔軟に対応。独自のウレタン断熱パネルと工法により、思いのままに理想の空間設計ができる注文住宅です。住まいの理想と超高性能住宅を両立させた家づくりを実現し、健康に暮らせて笑顔のあふれる家族の風景をつくる。そんな「FPの家」の家づくりで、満足のいく住まいを私たちと一緒に実現しませんか。



住まいの知恵袋

地盤調査

※調査は当然やるべき事
何事も根拠が必要ですね。



住宅やビルなどの建物を建築する前に、その土地がどのくらいの建物の重さに耐えられるかを調べるために行われる調査。この調査結果をもとに建物の構造計画を検討します。地盤が軟弱だと判断さ

れる場合は必要に応じて地盤改良工事が行われます。地盤調査は一般的に、SWS試験(スクリーウエイト貫入試験)、もしくはボーリング調査(標準貫入試験)という手法が取られます。SWS試験は、ドリル状の部品(スクリーポイント)を取り付けた鉄の棒にウエイト(重り)で荷重して垂直に突き刺し、その沈み具合から地盤の硬さを判断します。ボーリング調査は、地面に孔を開けて筒状の部品を挿入し、ハンマーで打撃することで地盤の強度を測定する調査方法です。

お金の豆知識



こどもみらい住宅支援事業

子育て・若者夫婦世帯を対象に、省エネ性能の高い住宅を新築、またはリフォームで最大100万円の補助金を交付する「こどもみらい住宅支援事業」が創設されます。新築住宅は省エネ性能のレベルにより、ZEHには100万円、認定長期優良住宅は80万円、最新の省エネ基準適合住宅は60万円と、補助金額が変わります。

暮らしの1ポイント

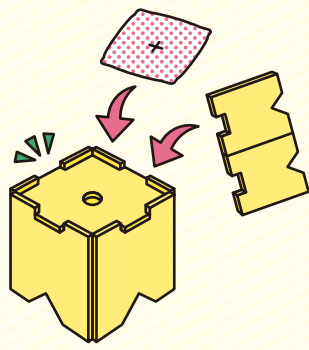


建国記念の日

「紀元節」という昔の祝日に由来する建国記念の日。初代天皇が即位した日が2月11日だったことから1966年に国民の祝日として制定されました。「建国記念日」ではなく「建国記念の日」としたのは、建国記念の日を制定するにあたり、初代天皇即位の2月11日が史実として定かでないことから“記念の日”としたそうです。

できた！簡単DIY

折りたたみスツール



今回は、ちょっとした隙間があればパタパタと折りたたんで収納できる、持ち運びにも便利なスツールの作り方をご紹介します。用意するのは、大きな合板1枚と蝶番8個、蝶番のサイズに合う木ネジ、それに既製品のクッションです。まずは座面の上に置くクッションのサイズに合わせて合板を正方形に切り出し、座面板となる正方形の4辺すべてを板の厚みに合わせて凸型にカット。次に、側面板となる4枚の板を座面板の1辺の長さに合わせてカットし、座面板の凸型を噛み合わせるように凹型部分を切り出します。4枚の側面板ができたら、内側に蝶番を木ネジで繋ぎ合わせます。最後に、座面の取り外しがしやすいよう、中心にドリルで穴を開けたら完成です。

クッションです。まずは座面の上に置くクッションのサイズに合わせて合板を正方形に切り出し、座面板となる正方形の4辺すべてを板の厚みに合わせて凸型にカット。次に、側面板となる4枚の板を座面板の1辺の長さに合わせてカットし、座面板の凸型を噛み合わせるように凹型部分を切り出します。4枚の側面板ができたら、内側に蝶番を木ネジで繋ぎ合わせます。最後に、座面の取り外しがしやすいよう、中心にドリルで穴を開けたら完成です。

Dr. 住まいる

加湿器の効果的な使い方

室内の空気の乾燥を防ぐ加湿器は、風邪や肌の乾燥防止に役立ちますが、効果的な使い方は意外と知られていません。部屋全体を加湿するには部屋の真ん中に加湿器を置くのが基本。窓の近くに設置すると結露を起しやすいためご注意ください。また、冷たい空気は下に行く性質があるため、床から離れた高い場所に置きましょう。

